



囚われの
魔道姫
まどうひめ

下卷

ADULT ONLY



ヒヒッ

アーステイアに攻めいつてきた邪龍族…
ア・ザカンを操る邪龍族の皇帝を倒し
世界は平和になった…かに思われた

これが
王都パブリシアの
防衛力かい

おとなしく
しんどきな！

ヒヒッ
くたばり
ぞこないが

イズミっ！！

それじゃあ
姫さんは頂いていくよ

手ごたえが
なさすぎるねえ

だがその数カ月後
パツファイ姫の住むパブリシア城は
謎のドウムに半壊させられパツファイは攫われてしまう。
その謎の人物の正体とは…

姫を…

放…せ

ぬおおおおっ！！

ヒハハハッ！



パフリシア近郊
森林・山脈地帯

フフフ...



まさかこんな
余力を残しているとは
油断したよ



ニク

邪竜族の皇帝……っ！



生きてはおらんさ
確かに私は
死んだとも！

生きてるのかって？
ヒヒヒッ



あなたが
何故……っ

6
#



あの憎き
リノールパラディンに
アザカントこと
貫かれてな…



思い出すのも
忌々しいわ!



死に滅びゆく
私の傍に
この下級魔族の肉体が
あつたおかげでな



肉体に憑依し
意識だけは残すことが
出来たわけだ



苦労したよ
こうして体に乗っ取るまで
中々に苦労したものだ



今度こそ
アースティアを
頂く

不死身となった
アザカンと
この私でな!



…と言うわけで
本来ならすぐにでも
アースティアを滅ぼしに
いくはずだったが…

少し気が変わったなあ

…?!

なあに
少し予定を
増やすだけだとも



カカカカカカ

ク

カカ

カカカカ

カ

カ

カカカカ

カカカカ

カカカカ

カカカカ



火炎魔法の礼だ

ア・ザカンの力の宝珠に
取り込みながら
この邪竜ゾンビ共で
輪姦してやろう



嫌あああつ!!!

おいおい
ひどい

共に戦った
仲ではないか

敵で死体の
いまやゾンビだがな



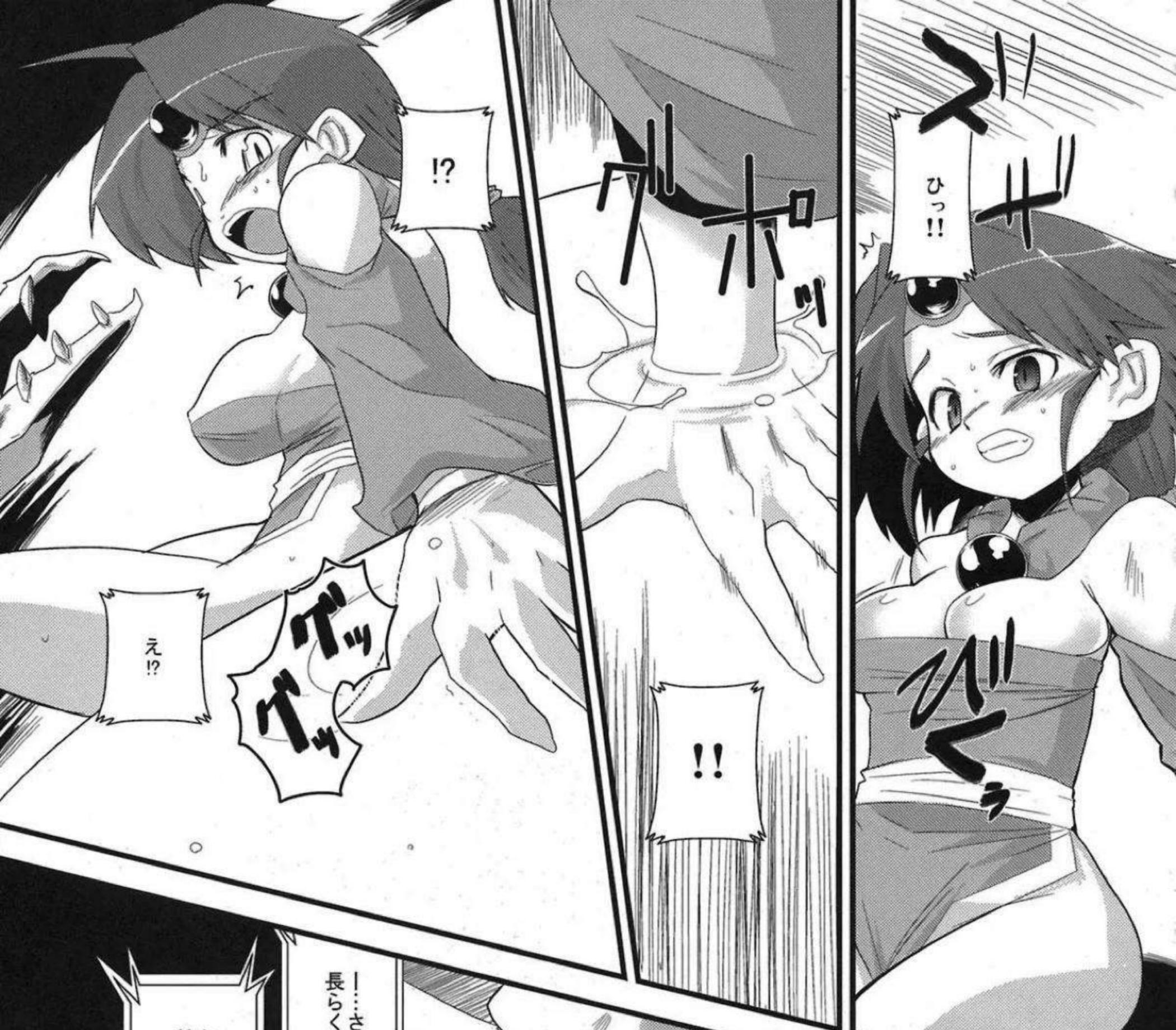
滅び行く国を
眺めながら
国民共に見せ付けてやろう
じゃないか

先の宣言どおり
身も心も

お姫様の
全てをなあ

国も世界も
全てを
崩壊させてやろう





お待ちかねの
輪姦パーティーだ！

！…さあて
長らく待たせたよ

さあ
楽しみじゃないか



んぶううううっ！



!!

グ

グ
グ
グ



グ
グ
グ



あまりに大きすぎて…

口を通らない…っ！

んぶううううっ!!!

喉の…奥限界まで…っ!

息できないっ

んぶう…うううっえ

おぼっ!

あっ

やっ

んぶう…



贄...贄...

うっ...

う...っ

アッ

反応
ナクナッテキタ...

贄...贄...
タリナイ...
タリナイ...

モット
モット...
クツウヲ...
ゼツボウヲ...

贄...

贄...

あ...

あ...

くっくっく
もう意識もろくに
働いてなさそうだな

ならば
教えてやれ

これから永遠と続く
レイプ地獄の
序盤にすぎないんだってことをな

ここは
王宮のベッドなんかじゃあない

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



贄...

贄...

贄...

アンツ!

あっ!

あひっ

おにや...
おにかいっばい...

ひひひやああ...あ...

あっ!

やらっ
あ...やめ...
ひやっ...

あっ!

はいおりやな...
はいおりやないのおお...っ!



ハラメ...
ヤドセ...

オカセ...
セイフクセヨ...

ひひゅっ

あひゃっ

アッ

レイブ...
レイブ...

スベテ...
スベテヲヨコセ...

あひいっ

あおおっ...

生贄...

イアニエ...

邪竜の生贄姫よ...
スベテを犯せ捧げよ



ひやあ嫌ああ

ひあああつあああつ!!!

贄...

贄...

贄...

贄...

あああつ!

ながに
熱ああ!

贄...

ぎゃひいひいっ

贄...

ぎ

贄...



ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

はぁんっ♡

ちんぽいっば...

あひいっ♡



そろそろ
頃合か...

おっ!
ちを向けさせろ

は
は
は
は

あ
ひ
ひ
あ
ひ
ひ
あ
ひ
ひ

あ

これないんだ？

確か
言ったよな？

スッ

ズタボロにした
お前を

あのパラディンの前で
あざ笑ってやると

実はもう来てたんだよ
お前さんが目覚める前に…
その下のほうにさ…

絶望と孤独が
ルーンへと変換され
崩壊した自我により
円滑な循環が行われるようになる…

ア・ザカンに送られたルーンは
邪悪な穢れを宿してまた母体へと戻り
それがまた母体で絶望へと変換され
新たなルーンとなる

まさに人工宝珠と言える

『半永久循環生体魔力炉・パツファイ』
完成だ！』

ヒーツハハツハツハツハツハツハツ!!!

さようなら
お姫様……
ヒヒヒツ

ア…デュ……

この度は囚われの魔導姫をお買い上げいただき
ありがとうございます。ゆま亮平です。

本そのものは冬までにほぼ出来たものの
「ちょっとエロシーン物足りないな、書きなおそうかな」と
思い立ったのが2月、入稿は何故か8月。あれ？どういうことだキバヤシ
しかもページ数減ってるじゃん！ってどういうことだ！
分かっておったるうにワグナス：締切りギリギリまで動けないのがゆま亮平だと。
ボクオーン：それでは俺達はいつまでも締切り間際に睡眠時間を削って
原稿を描くしかないというのか

それが正しい同人作家の姿：なわけはない。

安西先生：毎日1Pだけでもペン入れできるようになりたいです…

と言いつつはこの辺にしておきます。
もう軽々しくすぐできるなんて言わないっ

そもそも次何を描こうか描きたいかすら決まっています。

しばらく修行してこようかなって年でもないですが
色々考えて次の作品へ挑みたいと思います。

それでは皆様またの機会に

2011/8/4 ゆま亮平

2011/8/14 発行

サークル すぐそこ 著者 ゆま亮平
連絡先 <http://syokusyu.sakura.ne.jp/>

印刷所様 PICO 様
いつも原稿遅くてすみません

